

意見発表大会

5月16日(金)、士幌町総合研修センター（ふれあいホール）にて、令和7年度 校内意見発表大会が開催されました。

保護者の皆様をはじめ、地域の皆様にもお越しいただき、クラブ員の発表を聞いていただきました。

各分野の最優秀賞を獲得したクラブ員が、東北海道意見発表大会に出場します。全道大会出場を目指して、今後も士幌高校生の活躍を期待しています!!

～大会結果～

【分野Ⅰ類】

- 最優秀賞『十勝の土壤を活かした大豆と有機農業への挑戦』 2年1組 菅原 昂
- 優秀賞『士幌の恵みでつくるやさしさ～地域資源からつくるUDF もちの開発～』 3年2組 佐々木 紗和
- 優秀賞『兄と共に農家になる』 3年1組 兼子 優汰



【分野Ⅱ類】

- 最優秀賞『アグロフォレストリー～ウマと私と森～』 2年1組 西 風李

【分野Ⅲ類】

- 最優秀賞『士幌町の活気を取り戻す～私が考える地域活性化～』 3年2組 西潟 孝司
- 優秀賞『地域資源で身体の内側も外側も健やかに美しく』 3年2組 鈴木 心音
- 優秀賞『士幌高校から広がった私の志』 3年1組 赤間 かのこ



学校祭について

学校祭について 令和7年度学校祭は、7月11日(金)から12日(土)の2日日程で実施します。1日目に「クラスパフォーマンス」と「クラススマッチ」、2日目は「模擬店」を予定しています。1日目は保護者の方のみの公開予定です。また保護者の皆様には文書やホームページ等で御確認頂くようよろしくお願いします。2日目の「模擬店」は一般公開を予定しています。本校生産物・加工品の販売も予定していますので、多くのご来校お待ちしております。

～士幌高校トピックス～

生徒の学校生活の様子を配信しています!!
随時更新中!!今すぐチェック!!

士幌高校
ホームページ



士幌高校
インスタグラム



士幌高校
Facebook



士幌高校
Youtube



編集後記

校内意見発表大会や花・野菜苗販売会へのご来場誠にありがとうございました。今後もPTA研修として学校祭やスポーツ大会など生徒の行事運営や活動の様子などを研修いただく機会があります。事務局より案内がありますので、申込みお願いします。

まもなく、年間の最大のイベントでもある学校祭があり、準備に励んでいます。安全面を考慮しつつ、生徒が成長できる活動に取り組んでいきますので、今後ともよろしくお願い致します。

高原だより

士幌高等学校PTA

News from Shihoro High School PTA
vol.152



「緑陰の祠」撮影：山田 晏大（写真研究同好会）

今年度PTA会長を務めさせて頂きます西潟孝安と申します。どうぞ一年間宜しくお願ひ致します。

近年、全国の農業高校の新たな取り組みがござましく、士幌高等学校も同様に既存商品、継続事業向上だけでなく、新商品開発、新規事業への取り組みや発展の更なる高みを目指されています。これも日々生徒皆さんの努力と、ご指導下さる諸先生方のご尽力があってこその、ご活躍だと思います。我々PTAも活動を通じて士幌高等学校の飛躍のお力添えを出来るよう努めて参りたい所存です。保護者の皆さまには引き続き、PTA活動へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



PTA役員より
西潟 孝安

プロジェクト班紹介

乳加工専攻班



私達、乳加工専攻班では士幌高校の牛乳を用いて、新たな商品開発に取り組んでいます。そこで現在は、身近にある原材料を積極的に活用する商品開発に取り組んでいます。牛乳を多く活用したパンナコッタの製造に力を入れ、地域の食材を上手に活用し、新たに地域貢献できるよう頑張ります。

畜産専攻班



乳牛の特性や乳質の向上など乳牛に関する知識はもちろん、乳牛ファーストを考えながら、安心で安全な生乳生産を心がけています。体細胞数等の乳質を維持を心がけながら実習し、乳牛が暮らしやすい環境づくりを心がけています。ヨーグルト、アイスクリームなどの乳製品製造をフードシステム科にお願いしています。これからもうどうぞよろしくお願いします。

草花専攻班



私たち草花専攻班は草花の栽培と、その活用方法について研究を中心に活動しています。ガーデニングやフラワーアレンジの手法について学び、ドライフラワーを活用した交流会の実施や、花コミュニケーションとかち2025を通してフラワーセラピーの活動を行っていきたいです。

農産加工専攻班



私たち農産加工班は十勝産の農産物にこだわった製品開発に向けて取り組んでいます。今年度は、どら焼きの皮だけを商品にした「どらかわ」のリニューアルと、大豆ミートを使った商品開発に挑戦します。

野菜専攻班



野菜専攻班は持続可能な農業の一環として、有機JAS認証を取り、ニンニク、サツマイモなどを栽培し、十勝での新たな作付け品目の開発を行っています。また、GLOBALG.A.P.認証にも挑戦し、これらの認証を地域に普及する取組を行っています。

士幌高校では、1年生は作物栽培や家畜飼育等、農業全般や食品製造に関する基本的な知識・技能を身に付けます。2年生からは、畑作専攻や農産加工専攻など、9班にそれぞれ所属します。これらの班は、地域課題解決に向か、自ら考えチームと協力し、実践（調査・研究）することで科学性や社会性、指導性を身につけていきます。座学だけでなく、実学を重視した授業を展開しているのが士幌高校の特徴です。

肉加工専攻班



私たち肉加工専攻班は、士幌町で駆除されているエゾシカを資源として活用できないかと考え、商品開発を行っています。これまで鹿肉カレーを開発し販売してきました。今年度は食品の商品開発の他にも、エゾシカの角や皮を活用した活動にも挑戦していきたいと考えています。引き続き、地域にエゾシカを資源として広めていく活動に尽力します。

地域資源専攻班



私達地域資源専攻班は、地域の資源や食材に目を向け、新たな付加価値を見いだし、商品開発から販売までを手がけて地域の活性化を図る活動を行っています。現在は、規格外の農作物や加工副産物の有効利用に着目した活動を進めており、今年度はおからの活用に取り組む予定です。今後も士幌町の魅力を広く発信し、地域創生へ向けた取り組みを進めていきます。

畠作専攻班



畠作専攻班は、十勝型先進的農業の躍進をスローガンにドローンを用いた窒素肥沃度マップの作成や可変施肥の実施など先進技術についての理解を深める活動を行っています。

また、先進技術を普及する際に直面する課題を解決するための研究をすすめ、わが国の食糧基地「十勝」がさらに発展出来るよう活動をしていきます。

環境専攻班



私たち環境班は、2年生3名、3年生3名で活動しています。環境班は、農業と環境、文化の3つの調和を図った持続可能な地域作りを目指して活動しています。現在は、十勝地域の防風林について着目し、農作物への影響や昆虫の研究、風害状況調査などを行っています。今後は、風倒木などの利活用などを検討して地域貢献していきたいです。

